

第13回 大阪湾ダブルハンドヨットレース

レース公示 (NoR)

2018年9月22日23日

淡輪ヨットハーバー・大阪北港マリーナ

大会組織

主催及び運営団体 NPO法人大阪北港ヨットクラブ (OHYC)
協賛 丸楽紙業株式会社
協力 大阪北港マリーナ、淡輪ヨットハーバー、大阪ベイ淡輪ヨットクラブ

1. 適用規則

「セーリング競技規則2017-2020(RRS)」に定義された規則を適用する。

2. 広告

参加艇は、主催団体により提供される広告を表示するよう要求されることがある。

3. 参加資格

- 3.1 当ヨットレース開催主旨（クルーザーによるレースの興隆とセーラー間の親睦）に賛同する艇
- 3.2 全長20フィート以上のモノハルキャビン付きクルーザーヨットで、日本小型船舶検査機構の有効な船舶検査証を有し、大会期間中(回航中、事前事後の係留期間を含む)の有効なヨット保険（賠償責任保険、搭乗者障害保険、遭難捜索費用保険）に加入している艇
- 3.3 乗員登録は2名とする。
- 3.4 完記された申込書を提出し、且つ、正しく参加料を納付した艇。
- 3.5 本レース実行委員会が決定したクラス分け、及びTCFを承認する艇。

4. 参加料および申込手続き

4.1 各クラス共参加料は次のとおりとする。

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1) 艇参加料 | 12,000円/艇 |
| 2) 乗員登録料 | 4,000円/人（パーティー費を含む） |
| 3) パーティーのみ参加者 | 3,000円/人 |

4.2 参加申込方法

所定の参加申込書に必要事項を全て記入し、事前に参加費全額を指定口座に振り込み、参加費振込受取書を添付（コピー可）して、事務局宛にFAX又は電子メールにて送付する。

申込先	大阪北港ヨットクラブ 大阪湾ダブルハンドヨットレース実行委員会
担当	藤本 FAX 06-6583-2889
E-mail	fujimoto@kiboujuku.com

- 4.3 申込期間は2018年8月17日(金)から2018年9月8日(土)までとする。
但し、参加費の入金確認をもって受付の確定とする。
- 4.4 参加の受付が確定した後は参加料を返却しない。
- 4.5 大会が天候等により中止となった場合には、大阪北港マリーナメルボルンハウスにて懇親会を開催する。
- 4.6 参加費振込先口座
- | | |
|---------|---|
| 銀行名 | 三井住友銀行 港支店 |
| 口座種別・番号 | 普通口座 No, 1583712 |
| 口座名義 | 特定非営利活動法人大阪北港ヨットクラブ
クラブレース委員会 委員長宇都宮則夫 |
| 注意事項 | ★振込時には振込人名の前に「艇名」を記載のこと。
振込費用は申込者でご負担ください。 |
- 4.7 先着順に受け付けるが、艇の参加申込が多く、係留施設能力を超えることが予想される場合には、参加申込をお断りする場合があります。

5. 提出書類

- 5.1 各クラスとも大会参加申込に必要な書類は、No R. 3.2、3.4に記載のとおり。
- 5.2 3.2に記載の書類を事前に提出する必要はないが、大会期間中は、随時確認の為に提示を求めることがあるため、艇に保管しなければならない。

6. クラス分け

全参加艇をA、B、Cの3クラスに区分する。

- | | |
|------|--|
| Aクラス | 全長33フィート以上の艇 |
| Bクラス | 全長33フィート未満の艇 |
| Cクラス | ダクロンセールを使用し、且つノンスピンで帆走することを予め申請し、
レース委員会が認めた艇 |

尚、全長については、検査証上の値ではなく、カタログの艇種区分上の値に基づくものとする。

7. 日程

- | | | |
|----------|-------------|--|
| 9月22日(土) | 16:00~16:25 | 大会受付(公式パーティ受付含む)、
出艇申告・乗員登録受付 |
| | 16:30~ | 艇長会議 |
| | 17:00~ | 前夜祭 |
| 9月23日(日) | 6:55 | 予告信号 |
| | 15:30 | タイムリミット |
| | 引き続き | 表彰式(大阪北港マリーナ・メルボルンハウス内)
(表彰式の時間は変更することがあります。) |

8. 帆走指示書等の配布

帆走指示書は、2018年9月2日(日)までにOHYCのWEBサイトに掲載する。
参加各艇はダウンロードし持参すること。

9. レースエリア

全クラスとも大阪湾関西空港沖から大阪北港マリーナ沖への大阪湾内とする。
距離：約25マイル
詳細は帆走指示書に示す。

10. 順位および時間修正システム、得点

- 10.1 全クラスとも各艇の所要時間にT.C.Fを乗じた修正時間（秒単位、小数点以下は切り捨て）により順位を決定する。
尚、TCF値は当レース委員会が独自に決定する。（修正時間（秒）= T.C.F×所要時間（秒））。
- 10.2 各クラス内における順位は、同一修正時間の場合は、T.C.F.値の低い艇を上位とする。
- 10.3 総合優勝における順位は、同一修正時間の場合は、T.C.F.値の低い艇を上位とする。

11. 安全規定

- 11.1 レース予定海域で使用できる2台以上の携帯電話を携行しなければならない。申込時登録のこと。
予備の携帯電話、予備のバッテリー、水密パックの搭載を強く推奨する。
- 11.2 レース参加艇は、レースの為ハーバーエリアから出港後、レース終了後ハーバーエリアに帰港までの間、個人用浮揚用具（ライフジャケット）を着用しなければならない。
- 11.3 J S A F登録艇が使用するライフジャケットは、「付則Bインショアレース用特別規定」5.01.1に規定されたものでなければならない。
- 11.4 J S A F非登録艇が使用するライフジャケットは、前項の機能を備えた「小型船舶安全規則に規定する小型船舶用救命胴衣（認証済・桜マーク付）でなければならない。
- 11.5 レース参加艇はジャックラインを取り付けて、レース中はハーネスでもってライフジャケットを繫がなければならない。
- 11.6 各艇において、電動ウインチ、オートパイロット、ウインドベーンの使用を認める。

12. 無線の使用

- 12.1 レース委員会は、出艇申告時に、各艇にGPS端末等を艇に搭載することを求める場合がある
- 12.2 レース委員会はVHF72チャンネルにより参加艇にリコール等のアナウンスを行う場合がある。
- 12.3 レース中に携帯電話等によるSNS等への投稿・発信は許可される。
但しこれらの情報機器の使用は抗議・救済の根拠にはならない。

13. 賞

- 13.1 各クラスの1位と2位の艇にカップを授与する。
但し、特定のクラスでの申込が4艇以下の場合には、当該クラスは1位のみの授与とする。
- 13.2 全参加艇の内、修正時間が最小の艇に総合優勝として、賞金（10万円）を授与する。

14. 責任の所在

この大会の競技者は自分自身の責任で参加するものとする。RRS 4 参照。主催団体は、この大会の前後、期間中に生じた物理的損傷、又は身体傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

15. 著作権（本大会においてのメディア規定を定める。）

15.1 主催団体は、参加艇の一部または全部に対して、スマートフォンその他の機器による航跡追跡及びそのデータ取得等のための機器の搭載を要請する場合があります、要請を受けた競技艇はこれを拒むことができない。又、航跡追跡のデータにかかる所有権、著作権、その他一切の権利は、全て主催団体に帰属するものとし、レース参加者は、その利用について一切の異議を述べない。

機器類は主催団体が準備する。

15.2 主催団体はレース準備中ならびにレース中に、無人ヘリコプターその他の機器による映像の撮影を行うことがあり、レース参加者はこれを承諾する。また、撮影された映像の権利はすべて主催団体に帰属するものとし、レース参加者は、肖像権その他の権利を行使せず、また、当該映像の複製、上映、その他の利用について一切異議を述べないものとする。

***** その他追加情報 *****

A. 大会事務局

大会期間中の事務局およびレース本部は大阪北港マリーナ内のメルボルンハウスに置く。

〒554-0052 大阪市此花区常吉2丁目13番18号

大阪北港ヨットクラブ 大阪湾ダブルハンドヨットレース実行委員会

担当 宇都宮 090-5464-2423

藤本 090-3166-8993

FAX 06-6583-2889

E-mail fujimoto@kiboujuku.com

B. 大会WEBサイト 大阪北港ヨットクラブ ホームページ内に開設

C. 参加艇の係留

- ・ 淡輪ヨットハーバー 0724-94-2335 追って案内（指示）します。
- ・ 大阪北港マリーナ 追って案内（指示）します。

尚、大阪北港マリーナ周辺の水深は浅くなっている為、潮汐には注意されて、南側（舞洲側）から入港してください。マリーナ西側の出入り口は使用しないでください。（座礁の恐れが高い）

★★大阪北港マリーナの係留については、追って案内いたします。★★

第13回大阪湾ダブルハンドヨットレース コース概略



- 航海用海図を借用した。
- 帆走する海域を示したものである。